

「21・ろうぶく」め～る

熊本豪雨にかかる緊急支援カンパ
100万円を届けました

7月5日に緊急の支援カンパをお願いしたところ、会員施設並びに有志、個人の方々から多額のカンパが寄せられました。

熊本の「二灯苑」(社会福祉法人 川岳福祉会)に7月27日、一次分として100万円を届けました。

カンパは、7月末で受付を終了させていただきます。あ
りがとうございました。

一灯苑の状況（18日現在）

■入所者の状況

- ・8月初旬に入居者全員が一灯苑に戻れるように、行政等と調整されています。

- ・入居者で看護支援の方が数名おられ、民医連から連日2名が応援に入られています。

■職員の状況

・職員の被災状況は、自宅全壊（理事長宅を含め4名）、床上浸水2名、道路の陥没で数日間出勤できなかった職員2名。

現在も坂本町内はテレビ、インターネットが使えます。また、水の供給も安定していない状況です。

■今後の要請

- ・施設（デイサービス）は地域住民の避難所になっている。
- ・入居者が施設に帰苑した時にオムツ類、おしりふきが不足する。よって、今後の必要物品をリストアップし、た

くまの里並びに老福連事務局に報告することを確認。



